

1. 2020 年度活動報告

i. 繊維製品の安全性（化学物質など）検査について

- ・ 2019 年度に試買した乳児・子ども用衣料品（スタイ・帽子・下着・ズボン・Tシャツなど 25 品目）を一般財団法人ニッセンケン品質評価センターにご協力いただき、化学分析・表示のチェックなどを実施しました。日本での繊維製品に対する主な規制はホルムアルデヒドと特定芳香族アミンです。これらはすべて基準をクリアしていました。が、より詳しく、エコテックス規格 100 による検査項目（pH・残留界面活性剤）による検査をしたところ、基準オーバーとなる製品が 4 製品見つかりました。
- ・ 環境部と共に分析結果などを消費者へ情報発信（ロビー展示・主婦連たよりへ記事執筆）しました。

ii. 流通の現状をチェックしました

- ・ 店頭調査（ブランド品を含む在庫品の激安業者の展開する店舗を含む）をしました。

*新型コロナウイルスの蔓延により、市場流通のチェックやアパレル展示会見学など、計画したものの、実施には至りませんでした。

2. 2021 年度活動方針

環境部とコラボレーションしながら情報収集につとめ、日本における繊維製品の持続可能な消費とは？を考え、行動し、広く情報発信します。

i. 繊維製品の安全性（化学物質など）について調査します。

- ・ エコテックス規格オーバーした製品をさらに試買し再検査する。
- ・ 結果についての見解を製造メーカーにヒアリングする。
- ・ エコテックスに関する学習会を開催する。
- ・ 検査センターを見学し、検査の実際・トレンドについて知る。

ii. 流通の現状をチェックします。

- ・ 消費者へのお知らせ（下げ札・品質表示ラベルなど）の実態について調査
- ・ 事故情報の収集
- ・ 北播磨地場産業開発機構（播州織工業協同組合）・会津木綿と情報交換

iii. 世界の動きを調査します。

- ・ 各国の規制を調べる。
- ・ 新開発繊維について調べる（マイクロプラスチック発生抑制繊維など）
- ・ アパレルに関する廃棄・労働環境などについて調べる。